

【事業報告書】

HKFA審判委員会 女子部



女子1級受験への道

女子1級受験のための活動を紹介します



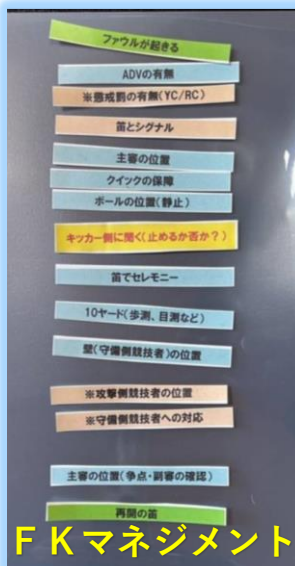
女子1級へ向けてのオリエンテーション

- 日 時 : 2022年6月5日 (日)
- 場 所 : 厚別競技場
- スタッフ : 大岩真由美 (サッカーS級審判インストラクター・女子部)
蝦名 隆幸 (サッカー2級審判インストラクター・女子部長)
- 参加者 : 阿部 美季・大村 美詞 (2級審判員)
- 内 容 : 今後の予定 (体力テスト)、トレーニング試合の説明、等

トレーニング

■日 時	: 2022年6月11日 (土)	2022年6月12日 (日)
■場 所	: きたひろサンパーク	大谷室蘭高校
■実 技	: 恵庭北高校-倶知安高校 公式戦	大谷室蘭高校紅白戦 稲葉氏とシャドウ
■スタッフ	: 大岩真由美	大岩真由美、稲葉里美 (女子1級審判員)
■参加者	: 大村美詞 (2級審判員)	阿部美季 (2級審判員)
■オブサーバー	: 川合 信 氏 (空知地区協会審判委員長)	
■内 容	①試合のフィードバック ②FKマネジメント ③負傷者の対応	

5R ~一歩一歩着実に~



■ 受講者のコメント

大村美詞

男子高校生の試合を吹かせて頂くのはとても貴重な機会なので緊張しましたが、楽しく終えることができて良かったです。課題も沢山見つけたり悔しい思いもしましたが、これからも一つ一つの試合を大切に課題をクリアしていきたいです。フリーキックと負傷者のマネジメントもとても勉強になりました！**実際に言葉にすることで頭の中が整理されました。学んだことを早く実践したいです！**次に見ていただく機会があったときはまた成長した姿を見せられるように、これからも頑張ります！ありがとうございました。

阿部美季

男子の試合を久しぶりに経験させて頂き、スピード感を感じることができました。最近では自分の中でポジショニングに迷ってしまうことが多かったのですが、**稲葉さんとシャドウをやってみて近くで一緒に走ることができたので、とても勉強になりました。**アップの仕方や試合中の動きもたくさんアドバイスを頂けたので、今後に向けて活かしていきたいです。

■ 稲葉里美氏のコメント

男子高校生のトレーニングマッチに参加させていただき、大変感謝いたします。トレーニングマッチとはいえ今までやっている試合とはスピードも違い、球際の競り合いなど、感覚を慣らすためには非常に効果的なものでした。今回はシャドートレーニングという、実際の試合ではできないチャレンジをさせてもらいました。私自身も**何を見て動き出すのか、争点が常に変わる状況でポジションを移動しなければならないのか、というところを言葉で伝えていくという難しさ**を知りました。いつも感覚でやっていたものを表現する力を養っていき、これからも精度を高めていきたいと思えます。

■ 川合信氏のコメント

この度は実技研修を実施していただきありがとうございました。悪天候の中、御指導いただいた大岩インストラクターに感謝いたします。新型コロナウイルスの影響により審判活動に影響がある中で、**常に前を向き少ない公式戦・トレーニングに取り組んできた大村審判員にとって、自分がやってきたことを確認する機会になった**と思います。今回の研修で得た経験をいかし、新たなる課題を見つけ成長を続けていってもらいたいと願っています。実技研修実施に御協力をいただいた千歳地区サッカー協会審判委員会・2種委員会、北広島西高校五十嵐先生に感謝致します。

空知地区協会の取り組みを紹介します！

- 内 容： 女子ユース審判員（U-15）を対象とした審判研修会
- 日 時： 2022年3月20日（日）18:00～20:00
- 場 所： 岩見沢市北村多目的体育館
- 対 象 者： 岩見沢FCルファヴェニール所属のサッカー4級ユース審判員（約16名）
- 訪 問 者： 蝦名 隆幸（サッカー2級審判員・女子部長）
- 指導補助： 長浜 杏名、大村 美詞（2級審判員）



■ 報告者 蝦名隆幸

空知地区サッカー協会の女子ユース審判員（U-15）を対象とした審判研修会に参加させていただきました。今回の講習は新規4級認定講習会の実技講習と位置づけ女子審判員の普及・育成を目的として設定されていました。受講者は、【岩見沢FCルファヴェニール】という北海道女子サッカーリーグ（U-15）に参加されているチームの選手でしたが、積極的に耳を傾け、審判員として心得と技量を得ようと、意欲的に参加していました。チームスタッフの大原勇治さんは、地区の活動において女子審判員の育成にご尽力されています。WEリーグをはじめ、各年代の女子リーグや各種大会等、女子サッカーの発展に伴い、女子審判員の人員の増加、育成、普及が課題となっております。空知地区のような女子審判員の普及・育成に関する活動を、道内の各地で波及してゆくことを願っております。このたびは、このような貴重な機会の場を設定していただいた審判委員長の大岩 信さんをはじめ、空知地区サッカー協会の皆様にお礼を申し上げます。このたびはありがとうございました。

判例集オンライン勉強会を開催しました！

- 日 時： 2022年5月21日（土）19:30
- スタッフ： 大岩真由美（サッカーS級審判員・女子部）
- 参 加 者： 大村 美詞（2級審判員）
他、空知地区の若手女子審判員数名
- 内 容： 判例集の映像を用いた、判定についての勉強会（4/17と同じ内容）



- 大会名：令和4年度第11回北海道北海道高等学校体育大会女子サッカー競技兼全国高等学校体育大会
北海道予選会 決勝 北海道大谷室蘭高等学校ー北海道文教大学附属高等学校
- 日時：2022年6月17日（金）12:30
- 場所：網走スポーツトレーニングフィールド



主審：稲葉里美（女子1級審判員）

網走で開催された今回の大会ですが、初めて女性審判員だけで組まれた決勝戦ということもあるのと、素晴らしい環境で出来たことがとても良かったですし、感謝しております。まず、審判団としてこの試合を無事に終わらせること、それぞれが役割を果たせたと思っています。私自身としての課題となったのは、予測のときの動き出しのタイミングと得点につながる可能性のある場面でのポジショニングはまだまだ足りないと思いましたので、日々のトレーニングを頑張っていきたいです。

副審：長浜杏名（2級審判員）

女性審判員だけで高体連の決勝戦を担当することが初めてとのことで、その一員としてピッチに立つことができ光栄です。また、高校生の試合を高校生の審判員が2名担当したことも今までにない進歩だったと思います。女性だけで試合ができる機会とそれができるだけ数の審判員はまだまだ多くはありませんが、審判員の魅力を知ってもらい、少しずつこの輪が広がっていくよう今後も活動していきたいです。

副審：北空知地区ユース審判員（2級審判員）

今回は女子高体連全道大会に審判として参加することができて、とても嬉しかったです。やはり全道大会ということもあり、いつもとは空気感が全く違う場所や雰囲気は私自身いつも以上に気が引き締まる思いでした。このような経験をユースのうちに体験できるということは、自地区の審判の皆さんを初め、普段から私の審判活動を支えて下さる方々、様々な場面でサポートしてくれた両親のおかげです。本当に感謝しています。これからも更なる高みを目指し、日々のトレーニングを徹底し、多くの経験を積んでいけるよう頑張ります。

第四の審判：オホーツク地区ユース審判員（3級審判員）

私にとっては、全道大会や女子の試合、女性審判員と組むことなど、初めて経験することが多くあり、今回の大会を通して学べたこと、得られたことがたくさんありました。中でも印象に残っていることは「女子選手への配慮」についてです。女子選手特有の怪我や体調もあるのを知り、今まで以上に試合中に選手の様子を見ること、コミュニケーションを取ることは意識しようと思いました。また、今回組ませていただいた審判の方々全員に共通して参考にしたかった点は、「審判員同士よく目を合わせていたこと」です。正しいレフェリングをする為にも、雰囲気の良い試合を作る為にも、笑顔で目を合わせることは続けていこうと思いました。最後に、高校生という立場で全道大会にの審判をさせていただき、関わってくれた方々に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。そして何より嬉しかったです！今回の経験をこれからの審判活動に大いに活かしていきたいと思っています。

ユース審判員が決勝を担当するのも初！
北海道新聞6/19にも記事が掲載されました！



■大石かおり I N S（サッカー2級審判インストラクター・女子部副部長）より

平日開催・地方開催にも関わらず、女性審判員4名で決勝を担当できたことを、大変嬉しく思います。初めて顔を合わせた人もいましたが、主審の稲葉さんを中心に、アップから4人の一体感を感じることができました。ユース審判員2名は初の全道大会での決勝に緊張感もありましたが、経験豊富な稲葉さん・長浜さんのたくさんの細やかな気遣いもあり、無事に大役を務めました。女性審判のみで担当した試合は決勝のみでしたが、女性審判が少ないからこそその一体感や経験の少ない若手へのサポート、選手への気遣いなど、女性審判員ならではの雰囲気が選手や運営してくださった方々にも伝わったのではないかと思います。今後もこのように女性審判員のみで担当する試合が増えるためには、若い審判員を育てていく必要があります。地方などで他の女性審判員と関わる機会が少ない審判員は、このような大会や研修会などで一緒に組むことにより、更なる目標が見えてくると思います。道審判委員会女子部主催の研修会等、各地区からも参加していただけると嬉しく思います。よろしくお願いいたします。